

Creating Value with You

お客様とともに“快適な水まわり”を創造する。



KVK

Corporate Profile



“家一軒まるごと水まわり”をプロデュースする リーディングカンパニーを目指して

KVKは、1939年2月の創業以来、「常に使う人の身になって考えた誰にでも“もっと使いやすく、もっと心地いい”水まわり商品を通して、環境にやさしい、快適な水まわりを提案し、人々の生活を豊かにする」という基本理念のもと、お客様、お取引先様、株主・投資家様、地域社会の皆様からの信頼と期待に応えられるよう、企業価値の向上に努めております。

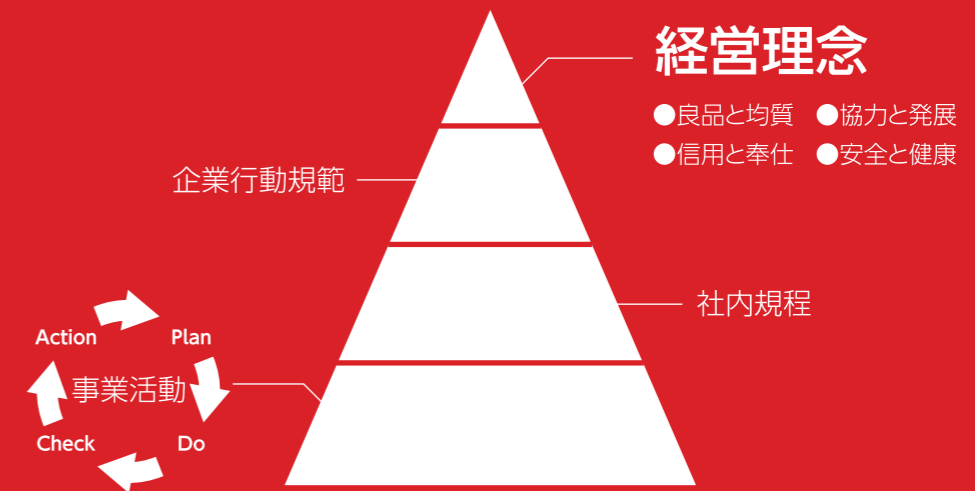
先行き不透明感が払拭しきれない経済状況のなか、少子高齢化・人口減少をはじめ、地球温暖化問題など大きく経営環境が変わろうとしています。住宅分野においても、大量生産・大量消費というフロー型社会から良いものをつくり、長く大切に使うストック型社会へ移行しつつあり、省エネ・省資源や快適な暮らしへのニーズがますます高まっています。

こうした変化の時こそ、これまで水栓金具専門メーカーとして培ってきた事業活動を掘り下げ、「挑戦」「スピード」「柔軟性」で次の時代に向けた新たな仕組みづくりに取り組んでまいります。KVKは、「防災設備」を含めた「床上」から「床下」まで、“家一軒まるごと水まわり”をプロデュースするリーディングカンパニーに挑戦し続けます。

代表取締役社長 **末松 正幸**

Creating Value with You

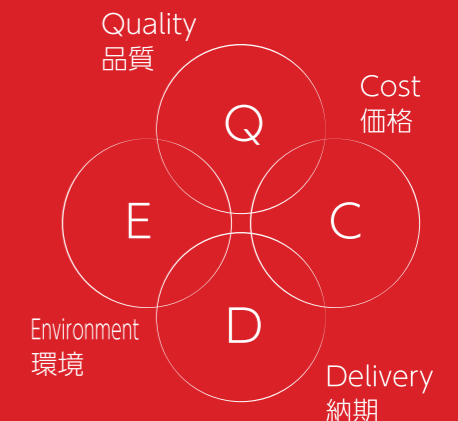
お客様とともに“快適な水まわり”を創造する。



KVKは、安全・安心・快適・エコでお客様に感動を提供する“水まわり創造企業”として、持続的な成長と発展を図っていくことをめざしています。そのため、「お客様満足の最大化を最小のコストで実現する」ことを経営の基本テーマとし、ステークホルダーの皆様との円滑なコミュニケーションを行いながら、成長基盤の再構築、モノづくりの変革、組織と人の活力向上を図り、経営の効率化と安定した収益を確保できる企業体質づくりを進めています。

水まわり創造企業

- 市場環境に対応した営業推進
- ユーザーの豊かな生活に貢献する付加価値の高い商品の開発
- QCDEの追及による利益を生む生産体制づくり
- 次世代を担う人財育成
- 技術力の強化



History

KVKのあゆみ

コーポレートメッセージ | KVKは、1939年の創業以来「水まわり商品を通して、人々の生活を豊かにする」という基本理念のもと、常に「品質・スピード・発想力」をもって満足の追求と一歩先を行く提案力でお客様のこだわりをカタチにします。これからも“安全・安心・快適・エコ”で感動を提供する「水まわり創造企業」をめざして歩み続けていきます。

	1939年～	1960年代～	1980年代～	1990年代～	2000年代～	2020年代～	
	創業・拡張期	成長期 給水栓の製造販売会社として成長	発展期 設備投資 中国進出開始	変革期 事業拡大 グローバル展開	飛躍期 継手事業へ参入一貫生産体制へ	NEW START 新たな出発～ 持続的な成長基盤の確立・ 企業価値の向上へ	
事業	<p>1939年 名古屋にて「北村鋳造所」創業 バルブコック製造を開始</p> <p>1949年 「北村バルブ株式会社」を設立 給水栓の製造販売を開始</p>		<p>1989年 「大連北村閥門有限公司」を設立(生産工場)</p>	<p>1992年 「株式会社KVK」に商号変更</p> <p>1993年 日本証券業協会に店頭登録</p> <p>1994年 「大連保税区北村国際工貿有限公司」を設立(販売会社)</p> <p>1995年 NPS (New Production System) 研究会入会</p>	<p>2008年 株式会社喜多村合金製作所およびその関連会社の株式会社タツタマ、有限会社ロイヤル興産から給排水金具・継手事業の一部を譲受け</p> <p>2010年 大阪証券取引所JASDAQ市場へ移行</p> <p>2013年 東京証券取引所JASDAQ市場へ移行</p>	<p>2014年 海外事業室を設置</p> <p>2016年 「KVK PHILIPPINES, INC.」を設立(生産工場)</p> <p>2018年 本店所在地を岐阜県加茂郡富加町へ移転 コーポレートロゴ変更</p>	<p>2019年 創業80周年</p> <p>2029年 創業90周年</p> <p>2039年 100年企業へ</p>
製品・技術		<p>1966年 初期の壁付混合栓 発売 (K129)</p> <p>1967年 初期の壁付シャワー 発売 (KF137CH2)</p> <p>1976年 初期の一時止水シャワー 発売 (KF100)</p> <p>1977年 初期の壁付シングル 発売 (KM21)</p> <p>1979年 初期の壁付サーモ 発売 (KF25)</p>	<p>1981年 「お湯びた」発売 (KM56)</p> <p>1982年 「パーソナルシングル」 発売 (KM18)</p> <p>1985年 「サーモKF120」 発売 (KF120)</p> <p>1986年 「サーモKF112」 発売 (KF112)</p> <p>1986年 「パワーセラミックス」 発売 (KM300)</p>	<p>1990年 「多機能シャワー」発売 (EF101)</p> <p>1992年 「電子水栓」発売 (EF3F)</p>	<p>2001年 「サーモスタット式水栓」・「お湯びた」・ 「シングルレバー式水栓」・「エコこま」 エコマーク認定(節水型機器)</p> <p>2002年 「クリーンスリム浄水器」発売 (KM371) 「スーパーシングル」発売 (KM550) 「スーパーサーモ」発売 (KF770)</p> <p>2006年 最高級デザイン水栓 「equal (イコール)」シリーズ6 タイプ発売 (KF900)</p> <p>2009年 キッチン用シングル レバー式水栓新シリーズ 3機種発売 (KM5011)</p>	<p>2010年 中級サーモ水栓発売 (KF850) 特定施設水道連結型スプリンクラー設備用 「停滯水防止継手」発売 (GDTB-C3C1C3)</p> <p>2011年 パブリック市場向け「自閉式水栓」 リニューアル (KF3040)</p> <p>2012年 「eレバー水栓」発売 (KM5011TEC) 中国市場向け浴室用 「オーバーヘッドシャワー水栓」発売</p> <p>2013年 「センサー水栓」 発売 (E1700)</p> <p>2015年 「楽ガス水栓」 発売 (KF3070)</p> <p>2018年 「80周年記念 モデル水栓」 発売 (FTB100)</p> <p>2019年 「撥水パワー サーモ水栓」発売 (KF800THS)</p>	<p>2020年 「撥水パワーシングル」 発売 (KM5021TECHS)</p>
設備・品質	<p>1958年 本社工場JIS表示許可</p>	<p>1964年 本社工場内増設分JIS表示許可</p> <p>1976年 通産局長賞受賞 【標準化・品質管理優良工場】</p>	<p>1980年 工業技術院長賞受賞 【標準化・品質管理優良工場】</p> <p>1985年 美濃工場・川部工場JIS表示許可</p>	<p>1997年 ISO9001 認証取得(本社工場)</p> <p>1998年 大連北村閥門有限公司JIS表示許可</p>	<p>2000年 ISO14001 認証取得(本社工場) 飛騨古川工場にめっき・組立工程を増設</p> <p>2003年 ISO9001 認証取得(大連北村閥門有限公司)</p> <p>2011年 ISO14001 認証取得(大連北村閥門有限公司)</p>	<p>2013年 富加工場にめっき工程を増設</p> <p>2017年 ISO14001 2015年版へ移行(大連北村閥門有限公司)</p> <p>2018年 ISO9001・ISO14001 2015年版へ移行 ISO9001 2015年版へ移行(大連北村閥門有限公司) 本社工場敷地内に物流棟を施工</p>	
拠点		<p>1963年 給水栓製造一貫工場を増設(岐阜市黒野)</p> <p>1968年 東京営業所を設置</p> <p>1969年 福岡営業所を設置</p> <p>1970年 名古屋支店を設置</p> <p>1971年 川部工場(給水栓組立)を設置</p> <p>1972年 大阪営業所を設置</p> <p>1975年 札幌営業所を設置</p> <p>1976年 仙台営業所を設置</p> <p>片知工場(給水栓組立)を設置</p>	<p>1989年 関東支社、関西支社を設置 飛騨工場(給水栓組立)を設置</p>	<p>1990年 中部支社、東京特需営業所、大阪特需営業所を設置</p> <p>1991年 名古屋特需営業所を設置</p> <p>1992年 北関東営業所(群馬営業所)を設置</p> <p>1993年 東北支社を設置</p> <p>1994年 飛騨古川工場(給水栓機械加工)を設置</p> <p>1996年 埼玉出張所(埼玉営業所)、新潟出張所を設置</p> <p>1997年 北陸営業所、神奈川出張所を設置</p> <p>1998年 東関東営業所、広島営業所を設置</p> <p>1999年 茨城営業所、千葉出張所、北関東支社、 大阪第一営業所、大阪第二営業所を設置</p>	<p>2004年 大阪営業所を設置(第一・第二統合)</p> <p>2005年 東京特需営業所、大阪特需営業所を設置 「大連北村閥門有限公司」第二工場を設置(生産工場)</p> <p>2008年 岡山営業所、盛岡出張所(盛岡営業所)、 富加工場を設置</p> <p>2009年 さいたま営業所を設置</p> <p>2011年 西日本支社、鹿児島出張所(鹿児島営業所)を設置</p> <p>2014年 新潟出張所、北陸出張所を設置</p>	<p>2015年 京滋出張所、静岡出張所を設置</p> <p>2016年 千葉出張所、神戸出張所、富加本部を設置</p> <p>2017年 多摩営業所を設置</p> <p>2018年 つくば出張所、宇都宮営業所を設置</p>	

安全・安心・快適・エコで感動を提供する「水まわり創造企業」へ





Business & strengths

KVKの事業と強み

KVKの事業

お客様に感動を与える水まわり商品を追求

KVKは1939年の創業以来、水栓金具のリーディングカンパニーとしての誇りを持って開発設計、生産に取り組み、お客様の信頼にお応えできる商品を提供してきました。現在は、水栓金具、継手・排水金具、水栓部品の幅広い商品を手掛け、住宅やその他施設の水まわりを床上から床下までトータルにプロデュースできる体制を整えています。KVKが提供している水栓は、「暮らしに欠かせないモノであり、私たちの日常の身近に存在するモノです。そのことを踏まえ、何よりも「使う人の身になり、誰もが使いやすい」商品づくりを大切にしています。近年は、使いやすさに加え、様々な使用目的・状況を考慮した機能性、生活シーンを美しく演出するデザイン性、高齢の方なども安心して使用できる安全性、さらに地球にやさしい環境性など、多様化するニーズにお応えする商品づくりに尽力しています。新しい水まわりを創造するKVKの挑戦に終わりはありません。常に一歩先を見据え、お客様に感動を与える商品をお届けすることをめざしていきます。

水栓金具

キッチンや浴室、洗面用水栓の開発設計・製造・販売。

継手・排水金具

水栓の配管同士をつなぎ合わせる継手や排水用金具の開発設計・製造・販売。

水栓部品

シャワーヘッドやハンドルセット、浄水カートリッジ等、各種水栓パーツの開発設計・製造・販売。

KVKの強み

01

提案営業力×開発技術力×生産品質力

販・技・製の連携により、お客様に喜ばれる商品をスピーディーにカタチに

KVKでは、多種多様なニーズにお応えする商品を、スピード感を持って開発、生産し、いち早くお客様のもとにお届けしています。それを可能にしているのが、営業、開発、生産の部門を超えた連携です。市場やお客様から収集した情報や新しい企画、改善点などを全部門間で共有し、新しい価値を備えた商品をカタチにしています。例えばU

字曲線が美しいブースネック水栓の商品化を実現したように、デザイン性を追求しているがゆえに量産化が容易ではないケースでも、開発と生産が協力して意見を出し合い、最善の解決策にたどり着くまで妥協をせず商品化していきます。KVKでは、すべての部門が一丸となってお客様に喜んでいただける商品づくりに全力で取り組んでいます。

提案営業力 | “提案型営業”でお客様満足最大化をめざす

KVKでは、「お客様第一優先」の考えを基本とし、全国で地域密着の営業活動を行っています。たとえ優れた商品でもお客様に満足していただけないと限りません。地域によってお客様が求める商品は異なるため、大切にしていることがお客様の声に耳を傾けることです。そうしてお客様のニーズを的確につかみ、それにお応えする最適な商品を、その価値をわかりやすくお伝えし、お客様満足最大化を図る“提案型営業”をめざしています。近年は、市場分析ツールにより、詳細なお客様情報の見える化、一元化を推進し、効果的な営業活動に努めています。

KVKの営業の強みは、業界屈指の販売チャネルを持っていることです。

主な流通ルートとして、管工機材商ルート、住宅設備機器メーカールート、ホームセンタールートがあります。例えば管工機材商ルートでは、全国の特約店で構成する「全国KVK会」を通じ、KVK商品の浸透に努めるなどの取り組みにより、高い販売シェアを維持しています。また、アフターサービスの拠点を全国各地に配置し、商品販売後のメンテナンスなどのサポートについても迅速かつきめ細かな対応を心掛けています。

今後は、高齢化や働く女性の増加などの社会構造の変化によって生まれる新たなニーズ、新たな成長が想定される市場への提案型営業を強化し、より幅広いお客様の期待にお応えしていきます。



地域密着の営業活動



きめ細かな提案型営業

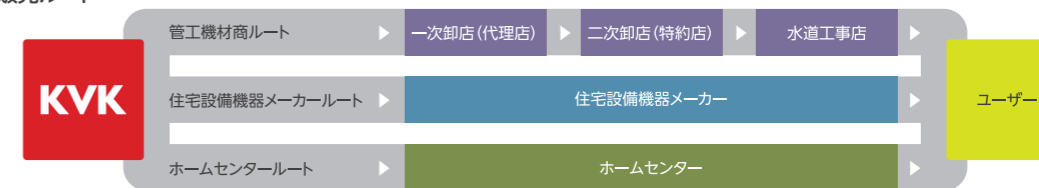


全国KVK会総会



販売後のサポート体制

販売ルート



開発技術力 | お客様に長く愛され続ける商品を生み出す

KVKでは、「お客様目線の商品づくり」と「QCDE (品質・価格・納期・環境)」を追求した商品づくりを商品開発の信条としています。お客様目線とは、「心地よく使用できること」、「安全・安心であること」、そして「デザイン性や環境性にも配慮すること」です。環境性については、基幹部品は可能な限り丈夫に仕上げ、一部の消耗しやすい部品を交換することで商品の寿命を延ばす工夫をし、さらには廃棄のことも考えて、分別しやすい構造の採用や材料表示などを行っています。

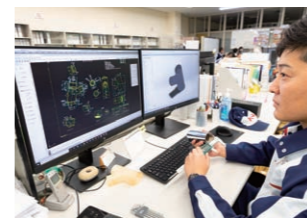
様々な条件を高い次元で満たすより良い商品を開発するため、日頃から市場の声を集めてスタッフ間で共有することを心掛けています。開発のスタッフがキッチンメーカーなどのお客様と接している営業との定例会議を

通して情報交換を行っている他、お客様のもとへ足を運び、エンドユーザー様の声に耳を傾け、得られた情報を商品開発に反映しています。お客様に喜んでいただける商品づくりを支えているのは、創業以来、長年をかけて培ってきた開発技術力です。その技術力を絶えず高めたいため、若手スタッフを中心とする勉強会を毎月行っています。既存技術への理解を深めるとともに、付加価値を生む新しい技術の習得に取り組んでいます。

KVKの喜びは、開発した商品を多くのお客様が末長く愛用していただくことです。これからも、「暮らしをより豊かに、より快適にする水まわりのスタンダード」として選ばれるKVKらしさを追求し、ブランド力の向上をめざしていきます。



3次元造形機による試作



3次元CADによる設計



営業との定例会議



若手スタッフの勉強会

生産品質力 | 品質に妥協せず、迅速にお届けするために

KVKでは、品質に妥協をすることなく、効率的に製品を生産し、お客様のもとに迅速にお届けするため、受注から出荷までの一貫生産体制を構築しています。また、つくりすぎ、運びすぎなどのムダを防ぐことを目的に、すべての工程でかんぱんを運用し、「必要なものを」「必要な時に」「必要なだけ」生産する後補充生産を行っています。

お客様に満足していただける品質を維持することにも総力を挙げて取り組んでいます。「後工程はお客様」の精神で、品質チェックを各工程内で完結し、不良品を後工程に送らないことを徹底しています。それを支えているのは、生産管理などの間接部門の指示を仰がなくても各工程で作業を完遂できる“自律神経を持った生産体制”です。

KVKの強みは、開発から組立までを一貫して行っている内製力、そして国内と海外を合わせて4拠点のフレキシブルかつ安定した生産基盤を備えていることです。そのため、いかなる時も生産を停滞、遅延させずにお客様のご要望にお応えすることができます。

近年は、内製力の更なる強化を図るとともに、品質向上を図るため、「人はミスをする」ことを前提とした改善活動を推進しています。同時に、市場環境の変化に伴いより一層求められている少量多品種生産に対応するため、段取り時間の短縮や組立生産リードタイムの短縮などに尽力しています。KVKはこれからも高い品質を維持し、効率的につくり上げる生産品質力の向上を追求し続けていきます。



浴室用水栓



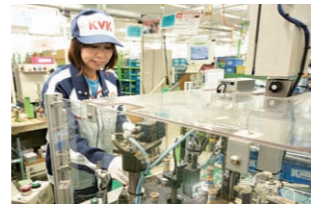
キッチン用水栓



吐水性能試験



かんぱん運用による生産管理



厳しい品質チェック



「後工程はお客様」の精神

KVKの強み | 02 一貫生産体制のモノづくり

開発から組立までワンストップで対応

トータルな内製力で、高品質、効率的な生産、低コスト、迅速な納品を実現

KVKでは創業以来、長年にわたり培ってきた技術力を生かし、開発から組立までをワンストップで行う一貫生産体制を構築しています。モノづくりの全工程を自社で完遂できる内製力により、高い品質、ム

ダのない効率的な生産、競争力を高める低コスト、そして迅速な納品を実現し、お客様から厚い信頼を得ています。これからも開発・生産力に磨きをかけ、業界をリードするモノづくりを推進していきます。

一貫生産体制

高品質

「後工程はお客様」のローガンのもと、全工程にわたり自社による厳しい品質チェック体制を敷いて、高い品質、安定した品質を維持しています。

短納期

お客様からの様々なお問い合わせに対して、加工現場から設計者へのスムーズなフィードバックなど、各プロセスの工程間で連携を図り、全社一丸となって迅速に対応しています。

低コスト

すべての工程が自社内で完結するため、一括対応により工程ごとによる外的要因が発生せず、製作の品質管理を徹底しながらもコストダウンを実現できます。

- 安定した品質
- トレーサビリティ
- 仕様変更
- 納期対応
- 多品種小ロット生産



水栓金具の製造工程



01 開発工程

一歩先の水まわりを模索し続ける開発工程の仕事は主にふたつあります。ひとつは、お客様のニーズに「応える」改良の仕事、もうひとつは、研究により新製品を「生み出す」仕事です。新素材にトライし、新技術を取り入れ、業界をリードする製品を創り出しています。



02 鋳造工程

長年にわたる鋳造技術の蓄積・経験を生かし、鋳物砂の管理を行う設備、砂入れから型抜きまでシャープな転写が可能な設備を構築しています。多量の材料に対応する溶解システムなどの最新設備も導入し、厳しい品質管理体制下で均一品質の鋳造品を生産しています。



03 加工工程

より良い製品をより早く仕上げるため、独自の加工ノウハウに基づき自動寸法測定装置や検査装置などを導入しています。最新の設備と現場で磨き上げられた熟練作業の融合による知能化技術で、寸法精度の高い加工を実現するとともに、再現性の向上を図っています。



04 研磨工程

熟練の技術で丹精を込めて製品を磨き上げます。水まわりの装飾品として、より一層デザインを引き立たせることが使命です。美しさにこだわりを持ち、妥協を許さない厳しい姿勢で確かな品質を追求します。機械と人の融合により、環境にやさしいモノづくりをめざしています。



05 めっき工程

製品を錆びにくくし、美しい光沢を持たせるため、全自動めっき装置で、洗浄、ニッケルめっき、クロムめっきなどの33工程を自動で行います。金属の他、樹脂素材のめっきも行っています。めっき排水はイオン交換装置を利用し、水のリサイクルと無公害化を推進しています。



06 組立工程

先端技術を導入した独自のテスト機を駆使し、耐圧・通水検査を行っています。生産方式にもこだわり、「必要なものを」「必要な時に」「必要なだけ」生産する考えのもと、ムダのない効率的なモノづくりに取り組むとともに、安全・安心に働ける作業環境を整えています。

CSRへの取り組み

KVKの考えるCSR

KVKグループは、「常に使う人の身になって考えた誰もが使いやすい水まわり商品」のモノづくりを通して、お客様、お取引先様、株主・投資家様、従業員、地域社会などステークホルダーの皆様からの信頼と期待にお応えできるよう持続可能な社会づくりへの貢献に努めています。CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)とは企業経営そのものであり、事業活動のなかで経営理念を実践し、ステークホルダーの皆様と良好な関係を築き、企業価値の向上につなげていくことと考えています。

KVKとステークホルダーとの関わり

KVKグループは、「経営理念」において、株主・地域社会への奉仕、人間尊重、労使協力での社業発展、従業員・地域社会の安全を謳っています。会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の創出は、お客様、お取引先様、株主・投資家様、従業員、地域社会をはじめとする様々なステークホルダーの皆様によるリソースの提供や貢献の結果と考え、ステークホルダーの皆様との適切な協働に努めていきます。



コーポレート・ガバナンス

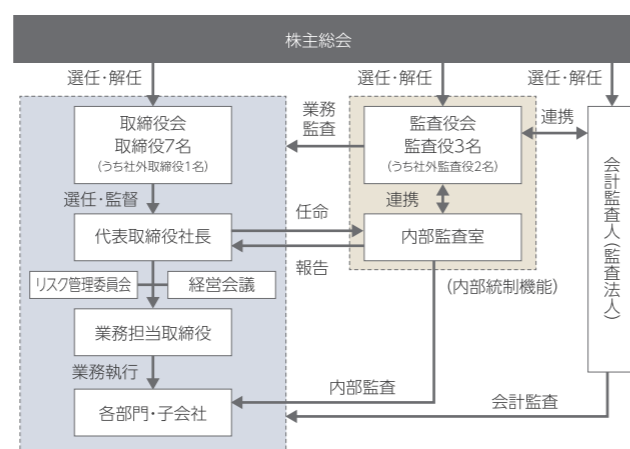
基本的な考え方

KVKグループは、経営方針に基づき、企業価値の最大化を目的として、経営環境の変化への柔軟かつ確かな対応と競争力の強化をめざし、透明性・健全性の高い経営体制づくりとそのチェック機能の充実および公正性を高めることが重大課題と考え、コーポレート・ガバナンス強化に取り組んでいます。

コーポレート・ガバナンス体制

KVKグループは、内部統制システムが的確に運用されているかを評価するため、内部監査室による内部統制監査を行い、その監査結果を内部統制システムの継続的改善に役立てています。

コーポレート・ガバナンス体制



環境経営ビジョン

水に関わる企業として

KVKグループは、「水に関わる企業」として、地球環境を考慮した事業活動・製品の提供に努め、企業としての社会的責任を全うします。また、今後も事業活動を通して製品や製造工程の両面から環境負荷の

低減活動に努め、水まわりをトータルにプロデュースする企業として、持続的発展可能な社会をめざして環境問題に取り組んでいきます。

環境方針

理念

水。水は私たちの生命にとって大切なものです。地球環境も私たちが生きていく上で大切なものです。私たちは大切な水に関わる企業として、地球で生きる一員として、子孫がいつまでも豊かな生活を送ることができるように地球環境を大切にします。私たちは、地球環境を考慮した事業活動と製品の提供に努め、企業としての社会的責任を全うします。

基本方針

1. 省資源・省エネルギーを推進する。
2. 限りある資源の有効利用に配慮した製品の開発、設計を推進する。
3. 廃棄物の削減及びリサイクルを推進する。
4. 環境に関する法規制、地域との協定、その他の要求事項を遵守し、環境汚染を防止する。
5. 環境マネジメントシステムを確立し、定期的な見直しを図り、継続的な改善を推進する。
6. 社会との協調、共生に積極的に取り組む。
7. 環境方針を外部に公表する。
8. 従業員には、環境に対する意識向上のために教育、啓蒙を行う。



快適な水まわりの提供を通して、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

KVKグループは、「水に関わる企業」として、すべての人に安全・安心な水を提供する事業活動を通して、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、すべてのステークホルダーの皆様と持続的な未来を創造することで、持続可能な社会の実現をめざします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs(持続可能な開発目標)とは?

SDGsは2030年に向けた「17の目標」(貧困・福祉・教育・気候変動など)。2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択されました。日本政府は2016年12月に実施指針を策定し、国内の自治体や企業も取り組みを進めています。

KVKグループの目標と取り組み

<p>4 質の高い教育をみんなに</p> <p>取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域連携で子どもの教育を支援 ■ 事業を通じた教育・文化への貢献 	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> <p>取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 安全・安心な水を提供するための技術開発 ■ すべての人に使いやすい製品の安定的な供給
<p>8 働きがいも経済成長も</p> <p>取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ワーク・ライフ・バランスの取り組み ■ ダイバーシティ推進の取り組み 	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> <p>取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ リサイクルの推進 ■ 環境負荷物質・廃棄物の削減(ゼロエミッションアプローチ)
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <p>取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 温室効果ガス排出の削減 ■ 環境配慮型商品(エコ製品)の開発 	<p>17 パートナシップで目標を達成しよう</p> <p>取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 地域連携で社会福祉の増進・地域貢献活動 ■ 災害対策協力(災害復旧物資供給)

株式会社 KVK

〒501-3304

岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地

TEL(0574)55-1120

FAX(0574)55-1146

URL <https://www.kvk.co.jp/>



Creating Value with You

お客様とともに“快適な水まわり”を創造する。

KVK

会社概要 2020年3月31日現在

[基本情報]

商号	株式会社KVK [KVK CORPORATION]
創業	1939年2月5日
設立	1949年1月25日
本社所在地	岐阜県加茂郡富加町高畑字稻荷641番地
代表取締役社長	末松 正幸
資本金	28億5,493万4千円
証券コード	6484 [東証JASDAQスタンダード]
発行済株式総数	8,347,078株

[主要営業品目]

1. 水栓金具

- サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓
- シングルレバー式シャワー・湯水混合水栓
- 定量止水付サーモスタット式シャワー・湯水混合水栓
- 2ハンドル式シャワー・湯水混合水栓
- 洗髪シャワー、単独水栓、自動水栓

2. 継手、排水金具

3. 水栓部品

[役員]

代表取締役社長	末松 正幸
取締役	小関 智晶
取締役	坪田 充夫
取締役	杉山 正直
取締役	長濱 卓美
取締役	水谷 友保
取締役	奥田 真之*1
常勤監査役	森田 恭二
監査役	杉浦 勝美*2
監査役	森 裕之*2

*1 会社法第2条第15号に定める社外取締役を示しています。

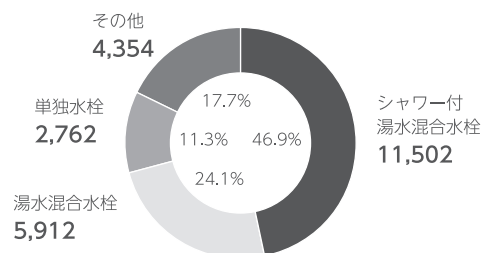
*2 会社法第2条第16号に定める社外監査役を示しています。

*1・2 全ての社外取締役および社外監査役を国内の金融商品取引所が定める独立役員として指定しています。

[数値DATA]

売上高	24,531 百万円
営業利益	2,345 百万円
売上高営業利益率	9.6%
使用総資本事業利益率 (ROA)	9.0%
自己資本当期純利益率 (ROE)	8.9%
従業員数	801名 (連結1,267名) ※臨時社員を含む

2019年度 品目別売上高構成比 (単位:百万円)



[事業トピックス]

2018年

- 7月 本店の所在地を岐阜県加茂郡富加町へ移転
- 10月 本社工場敷地内に物流棟施工
- 11月 コーポレートロゴの変更

2019年

- 2月 創業80周年
- 6月 大連工場内にショールーム設置
- 6月 浴室用撥水パワーサーモスタット式シャワー水栓発売

2020年

- 4月 キッチン用撥水パワーシングルレバー式水栓発売



[事業所]

■本社・本社工場

岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地 〒501-3304
TEL (0574) 55-1120 FAX (0574) 55-1146

■工場

飛騨古川工場
岐阜県飛騨市古川町大江字三反田2438番地1 〒509-4211
TEL (0577) 73-0611 FAX (0577) 74-0013

■支社

東北支社
宮城県仙台市若林区伊在二丁目2番地の15 〒984-0038
TEL (022) 288-4611 FAX (022) 288-4612

関東支社
東京都豊島区東池袋2丁目6番6号 ストーク東池袋 2F 〒170-0013
TEL (03) 3981-4711 FAX (03) 3981-4712

関西支社
大阪府大阪市西区新町1丁目32番11号 なにわ筋ファーストビル 4F 〒550-0013
TEL (06) 6536-2511 FAX (06) 6536-2280

西日本支社
福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目10番10号 〒812-0016
TEL (092) 411-3054 FAX (092) 411-3069

■営業所

札幌営業所
北海道札幌市東区本町2条3丁目7番5号 〒065-0042
TEL (011) 785-8888 FAX (011) 785-8088

盛岡営業所
岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目3番10号 スワンビル 1F 〒020-0045
TEL (019) 654-7000 FAX (019) 654-7001

仙台営業所
宮城県仙台市若林区伊在二丁目2番地の15 〒984-0038
TEL (022) 288-4611 FAX (022) 288-4612

宇都宮営業所
栃木県宇都宮市東宿郷五丁目1番16号 ルーセントビル 1F 〒321-0953
TEL (028) 680-7805 FAX (028) 680-7806

さいたま営業所
埼玉県さいたま市大宮区大成町一丁目129番地 渋谷ビル 4F 〒330-0852
TEL (048) 663-4740 FAX (048) 663-4741

千葉営業所
千葉県千葉市中央区弁天一丁目2番8号 四谷学院ビル 6F 〒260-0045
TEL (043) 307-6020 FAX (043) 307-6021

東京営業所
東京都豊島区東池袋2丁目6番6号 ストーク東池袋 2F 〒170-0013
TEL (03) 3981-4711 FAX (03) 3981-4712

東京特需営業所
東京都豊島区東池袋2丁目6番6号 ストーク東池袋 2F 〒170-0013
TEL (03) 6915-2626 FAX (03) 3981-4839

横浜営業所
神奈川県横浜市緑区十日市場町820番地3 第二サンワードビル 2F 〒226-0025
TEL (045) 983-5095 FAX (045) 983-5104

多摩営業所
東京都立川市錦町三丁目5番22号 YAZAWA DEUX Bldg 6F 〒190-0022
TEL (042) 512-5633 FAX (042) 512-5634

名古屋営業所
愛知県名古屋市熱田区新尾頭三丁目2番1号 KVK金山ビル 6F 〒456-0018
TEL (052) 678-5350 FAX (052) 678-5351

大阪営業所
大阪府大阪市西区新町1丁目32番11号 なにわ筋ファーストビル 4F 〒550-0013
TEL (06) 6536-2511 FAX (06) 6536-2280

大阪特需営業所
大阪府大阪市西区新町1丁目32番11号 なにわ筋ファーストビル 4F 〒550-0013
TEL (06) 6536-2514 FAX (06) 6536-2636

岡山営業所
岡山県岡山市北区今4丁目9番1号 グロースIIビル 1F 〒700-0975
TEL (086) 244-4712 FAX (086) 244-4713

広島営業所
広島県広島市安佐南区中筋二丁目13番22号 植野ビル 4F 〒731-0122
TEL (082) 876-3001 FAX (082) 876-3002

福岡営業所
福岡県福岡市博多区博多駅南4丁目10番10号 〒812-0016
TEL (092) 411-3054 FAX (092) 411-3069

鹿児島営業所
鹿児島県鹿児島市鴨池2丁目6番1号 谷川ビル 2F 〒890-0063
TEL (099) 250-1112 FAX (099) 250-1113

■出張所

つくば出張所
茨城県つくば市天久保一丁目16番10号 大樹生命つくば学園ビル 2F
〒305-0005
TEL (029) 886-4115 FAX (029) 886-4116

新潟出張所
新潟県新潟市中央区米山3丁目1番63号 マルヤマビル 6F 〒950-0916
TEL (025) 247-5753 FAX (025) 247-5754

静岡出張所
静岡県静岡市駿河区中田二丁目1番6号 村上石田街道ビル 3F 〒422-8041
TEL (054) 654-5444 FAX (054) 654-5445

北陸出張所
石川県金沢市二口町二53番地1 金沢フィットビル 2F 〒920-0051
TEL (076) 222-1147 FAX (076) 222-1143

京滋出張所
京都府京都市南区上鳥羽卯ノ花48番地1 長束ビル 2F 〒601-8141
TEL (075) 662-6615 FAX (075) 662-6616

神戸出張所
兵庫県神戸市中央区相生町4丁目2番28号 神戸駅前千代田ビル 2F 〒650-0025
TEL (078) 335-6647 FAX (078) 335-6674

■子会社

大連北村閼門有限公司 本社・第一工場
中華人民共和国遼寧省大連経済技術開発区淮河西路15号
TEL (010) 86-411-87612901 FAX (010) 86-411-87611025

大連北村閼門有限公司 第二工場
中華人民共和国遼寧省大連経済技術開発区港順大街25号
TEL (010) 86-411-87513131 FAX (010) 86-411-87517070

KVK PHILIPPINES, INC.
Bldg. R3-C, Lot 13, Phase 1B,
First Philippine Industrial Park-Special Economic Zone,
Tanaan City, Batangas, Philippines
TEL (010) 63-917-132-2723

